

桃太郎の海鷲 (1943)

メディア 映画 アニメ

ジャンル

製作国 日本

色彩 B&W

時間 37分

初公開日 1943/03/25

【解説】

太平洋戦争中に製作された、戦意高揚アニメの一本で、1941年12月8日の真珠湾攻撃の戦果をPRした作品。

鬼ヶ島攻略のため進軍する航空母艦。その艦長・桃太郎は、部下の犬・猿・キジが搭乗した航空隊を敵地に送り出す。犬たちは魚雷によって、敵陣の奇襲に成功。だが激戦の中で、味方も傷つく。はたして航空隊は、全機無事に空母に帰投できるだろうか？

実写記録映画『闘う護送船団』との二本立てで公開。本作の本編時間は37分で、これまでの国産アニメーションの中では最も長尺の作品だった。演出は、政岡憲三の弟子筋で、日本マンガフィルム研究所の作品などで活躍した瀬尾光世が担当。多数の国策映画の中では、円谷英二の躍進作である東宝の実写劇映画『ハワイ・マレー沖海戦』に次ぐ大ヒットとなった。

【クレジット】

演出 瀬尾光世

企画 海軍省報道部

脚本 栗原有茂

撮影 瀬尾光世

音楽 伊藤昇